

電子計算機を用いた情報配信システム装置及び
これを用いた情報配信取引方法

5

Background of the Invention

Field of the Invention

本発明は、雑誌の簡単な内容や、CD やビデオの新発売情報、ニュース、テレビ番組などの逐次変化／発生する“情報”を簡便に収集する方法及びシステムに関する。

10

Description of the Related Art

15

雑誌の簡単な内容や、CD やビデオの新発売情報、ニュース、テレビ番組などの逐次変化／発生する“情報”は、これまでは自らがその都度検索や調査する以外に方法が無く、情報収集に多くの時間と労力が必要であった。そのため、これらの情報を待ちながらにして簡便に収集する方法の発明が望まれていた。

20

従来技術として例えば、雑誌の目次を有料で配信するサービスがある。この時、雑誌目次の中から特定の語句を検索するためには、コンピュータープログラミングを用いて、利用者各自が独自に行っていた。また、テレビ番組などの放送予定情報は、新聞やテレビ番組情報雑誌を購入し、一通り隅々まで目を通す方法がある。また、インターネット上の雑誌としてメールマガジンと呼ばれる電子雑誌がある。また、キーワードで情報を検索する方法としては、インターネット上にある多数のホームページをキーワード検索する検索エンジンと呼ばれるシステムがある。また、広告効果を算定する方法としては、読者へのアンケート調査によるマーケティング分析の方法などがある。

25

例えば、雑誌の目次を有料で配信するサービスでは、1つ以上の雑誌の目次そのものを全部配信する。このとき、雑誌目次の中から特定の記事や語句そのものを抽出して利用者にとってより有用な情報を得るためには、目視で目次を一通り隅々まで目を通すか、コンピュータープログラミングを用いて、利

用者各自が独自に検索を行うしかなかった。そのため、多くの手間と労力が必要であった。

例えば、テレビ番組などの放送予定情報入手する方法では、新聞やテレビ番組情報雑誌を購入し一通り隅々まで目を通したり、毎日くまなくチェックしたり、コンピューターに情報を全て入力し、プログラミングを用いて、利用者各自が独自に検索を行うしかなかった。そのため、多くの手間と労力が必要であった。

例えば、インターネット上の雑誌としてメールマガジンと呼ばれる電子雑誌では、全ての読者に対してすべて同一の情報を配信していた。そのため、各利用者ごとに特化した、より有用な個別情報、つまり利用者各人に対して各々異なった情報を配信することはできなかった。

例えば、キーワードで情報を検索する方法である、インターネット上にある多数のホームページをキーワード検索する検索エンジンと呼ばれるシステムでは、利用者自らが必要に応じて検索エンジンのホームページ上で毎回キーワードを入力し、その都度検索を行わなければならなかった。そのため、最新情報を入手するためには、頻繁に前記検索を行わなければならず、多くの手間と労力が必要であった。また、検索漏れなどのミスも多く発生していた。

例えば、広告効果を算定する方法である雑誌読者や消費者へのアンケート調査によるマーケティング分析の方法では、得られた結果は、「読者または製品購入者であり、かつ、アンケートに答えても良いと考えた人々または答える暇のある人々」という集合の中での結果でしかなかった。そのため、正しく広告効果を算定することは困難であった。

Summary of the Invention

本発明は、雑誌目次、新製品発売情報（書籍、CD、VIDEO、その他新製品）、ニュースなどの逐次更新される情報“動情報”を、“キーワードを先に登録”し、検索して、“メール”で配信する新しいサービスに関する。

例えば、利用者は自分が“常に”興味のある語句、芸能人名、作家名等をキーワードとして登録します。サービス提供者は、そのキーワードで、情報が

発生するたびに検索を行い、結果をメールで配信します。キーワードを先に登録しているため、Yahoo!等で毎日検索を行う必要がなく、メールで結果が送られてくるため、“受け身”で情報収集ができ、とっても楽です。出版社や製品発売側にとっては、不特定多数ではなく、“キーワードが合致した”という確実に
5 需要のある潜在顧客に対して、極めて簡便に自社製品を告知／宣伝できます。サービス提供者は、利用者、情報提供者、広告掲載者などから利益を得ます。

本発明は上記課題を解決するためになされたものであり、定期的または不定期的に発生または公開された1つ以上の情報あるいは刊行物の内容を収集する手段と、前記収集手段によって集まった1つ以上の情報の中から事前に登録した1つ以上の特定の語句を検索して集約することを1回以上行う手段または事前に登録した1つ以上の特性を抽出して集約することを1回以上行う手段と、検索または抽出し集約する前記手段によって集約した情報を1回以上伝達する手段を用いる。
10

本発明の第一の態様によれば、定期的または不定期的に発生または公開された1つ以上の情報あるいは刊行物の内容を収集する手段と、前記収集手段によって集まった1つ以上の情報の中から事前に登録した1つ以上の特定の語句を検索して集約することを1回以上行う手段または事前に登録した1つ以上の特性を抽出して集約することを1回以上行う手段と、検索または抽出し集約する前記手段によって集約した情報を1回以上伝達する手段を用い、その一部
15 または全てに電子計算機であるコンピューターを用いる。
20

まず、定期的または不定期的に発生または公開された1つ以上の情報あるいは刊行物の内容を収集する。つぎに、この中から事前に登録した1つ以上の特定の語句を検索して集約することを1回以上行い、または事前に登録した1つ以上の特性を抽出して集約することを1回以上行う。そして、集約した情報
25 を1回以上個人や団体へ伝達する。

これによって個人や団体各々が、必要なキーワードが載っていたり真に有用であったりする刊行物や情報の中から、目視や独自のプログラム等により検索したり抽出したりすることなく、選択的に簡便にかつ適切に有用な情報を得る事ができる。また、個人や団体へ各々異なった情報を配信することで、選

択的に簡便にかつ適切に有用な情報を提供できる。さらに情報を集約するため、例えば、情報または刊行物または商品またはサービスの需要把握などのマーケティングに簡便にかつ迅速で有用に利用することができる。またさらに例えば、外国語への翻訳という集約方法によれば、簡便にかつ迅速に母国語の情報や刊行物を、諸外国へ紹介、告知、広告、宣伝することができる。

また特に、情報あるいは刊行物の内容を、被配信側または配信する側の特性で抽出して集約することにより、被配信側または配信する側にとって極めて有用な情報やサービスを簡便にかつ迅速に得ることができる。

本発明の第二の態様によれば、検索または抽出し集約する前記手段として、電子計算機であるコンピューターを用い、前記手段によって集約した情報を1回以上伝達する手段として、電子計算機であるコンピューター、あるいは有線または無線の電子データ送受信方法である電子メール、あるいは有線または無線のデータ送受信方法であるテレビ、あるいは有線または無線の電子データの表示方法であるホームページ、あるいは有線または無線の携帯式情報端末機を用い、あるいは有線または無線の電話機を用い、特に携帯式情報端末機として携帯電話機を用いる。

検索または抽出し集約する手段および伝達する手段として、電子計算機であるコンピューターを用いることで、前記コンピューター上で稼働するソフトウェアを利用して、簡便にかつミス無く適切に検索および抽出および集約および伝達を行うことができる。また、伝達する手段として、電子メールあるいはテレビあるいはホームページあるいは携帯式情報端末機あるいは電話機あるいは携帯電話機を用いることで、ミス無く適切にかつ簡便に情報を配信することができる。

本発明の第三の態様によれば、検索または抽出の対象となっている情報あるいは刊行物そのものを入手する手段または情報あるいは刊行物を基にさらに情報を受け取るまたはサービスを利用する手段を用いる。

情報あるいは刊行物から検索、抽出、集約した情報は本来、基の情報あるいは刊行物そのものを入手するための準備あるから、もとの情報あるいは刊行物そのものを入手する手段を有することで、集約した情報の有用性が高まり、

かつ、もとの情報あるいは刊行物そのものを、簡便にかつ迅速に入手することができる。

本発明の第四の態様によれば、集約された情報の配信を受ける1つ以上の個人または団体は、有用な情報を簡便でかつ迅速に得ることができる。そのためこの対価として、本発明のシステム装置および商取引方法の提供者は利益を得ることができる。あるいは情報あるいは刊行物の提供元は、自らの情報あるいは刊行物を多くの個人または団体に、簡便にかつ迅速に告知、宣伝、広告できる。そのため対価として、本発明のシステム装置および商取引方法の提供者は利益を得ることができる。

本発明の第五の態様によれば、伝達する情報に、広告あるいは宣伝を添付あるいは記載することで、広告あるいは宣伝の提供者は、自らの情報あるいは商品、サービスを多くの個人または団体に、簡便にかつ迅速に告知、宣伝、広告できる。そのためこの対価として、本発明のシステム装置および商取引方法の提供者は利益を得ることができる。

本発明の第六の態様によれば、情報の検索、抽出、集約、配信の全てまたは一部をコンピューターで行う際にコンピューターソフトウェアを用いることで、ミス無く適切にかつ簡便に伝達を行うことができる。

Brief Description of the Drawings

図1は本発明の実施例である、本発明の取引システム方法の模式図である。

図2は本発明の実施例である、配信する電子メール文の例である。

図中、1はサービス利用者（コンピューター、携帯電話）、2はサービス提供者、3は刊行物発行者（情報提供者、出版社、著者、一般の人々等）、4は広告提供者（出版社、企業等）、5は情報提供、購入等、6は情報掲載料の支払い等、7は情報収集（購入、データ提供により）、8は各顧客キーワードでの情報検索、集約（ソフトウェアを利用）、9は集約した情報の配信（メール、音声等）、10は広告掲載料の支払い、11は広告の掲載、12は電子メール、音声での情報配信（小売店へのリンク、広告付き）、13はサービス

利用料の支払い、14はキーワードの登録、15は一般企業（一般企業、広告代理店等）、16は集約情報利用料の支払い、17は集約情報の提供、18は商品、サービスの購入、19は書店、レコード店等（一般企業、個人等）、20 手数料の支払い、をそれぞれ表す。

5

Detailed Description of the Preferred Embodiment

図1に、本発明の実施例を示す。図は、本発明の方法を用いた取引システム方法またはサービスの模式図である。

実施例では、定期的または不定期的に発生または公開された1つ以上の
10 情報あるいは刊行物の内容として、市販の定期刊行雑誌の目次および音楽ソフトであるコンパクトディスクレコードの発売情報および新製品発売情報を用いた。実施例では、前記目次および情報を収集する手段として、出版社からの提供または一般の人々からの投稿または小売店からの購入を用いた。収集した目次および情報は、コンピューター上で電子化した。集めた情報の中から事前に
15 登録した1つ以上の特定の語句を検索して集約することを1回以上行う手段または事前に登録した1つ以上の特性を抽出して集約することを1回以上行う手段として、コンピューター上で動作する、専用に制作した検索プログラミングソフトを用いた。前記検索手段によって集約した情報を1回以上伝達する手段として、コンピューター上で動作する、専用に制作した検索プログラミングソフトと、コンピューターへ送る電子メールまたは、携帯電話へのメールまたは携
20 帯電話への音声を用いた。情報あるいは刊行物そのものを入手する手段または前記情報あるいは刊行物を基にさらに情報を受け取るまたはサービスを利用する手段としては、配信するメールに記載したインターネット書店およびインターネットレコード店のインターネットアドレスに記載したリンクまたは広告を用いた。情報掲載料および広告料の徴収は、本実施例では、雑誌出版社および
25 配信電子メールへの広告掲載者および前記インターネット書店およびインターネットレコード店から行い、情報の被配信者からは無料で行った。

図1において、まず、サービスの利用者または情報の被配信者は、自らが興味のある語句と自らの特性である趣味、嗜好、居住地域、身体的精神的特

徴等を、検索キーワードおよび特性として、サービス提供者へ登録する。登録は、インターネットや電子メール、郵便、FAX、携帯電話、口頭などの通信手段を介して行う。登録キーワードは例えば、利用者が継続的に興味のある語句や人名などである。

5 サービス提供者は、まず、雑誌の目次および音楽ソフトであるコンパクトディスクレコードの発売情報を、出版社からの提供または一般の方々からの投稿または小売店からの購入によって収集する。

つぎに、前記収集した情報を対象として、各々の利用者毎の検索キーワードで検索を行い、情報を利用者毎に検索、編集、集約する。また、各々の利用者毎の特性によって、情報を分類、抽出、集約する。集約した情報は、例えば、図2のようになる。雑誌の場合は、該当雑誌名、号数、発売日、該当目次行、該当ページなどを記載する。音楽ソフトであるコンパクトディスクレコードの発売情報では、歌手名、題名、発売日、定価、ジャンル分類、シングル・アルバム等の商品種類などを記載する。これらの作業には主に専用に制作した検索プログラミングを用いる。

10

15

特性による集約では、各々の利用者毎の趣味、嗜好などにあわせて、該当する新製品発売情報などを記載する。また、配信するメールに記載する広告も、図2のように前記特性に合わせて選択する。これらの作業には主に専用に制作した検索プログラミングを用いる。

20 そして、集約した情報は、サービス利用者各々のコンピューターまたは携帯電話へ電子メールまたは文字情報または音声で配信する。この時、広告やインターネット書店やインターネットレコード店の案内やも併せて配信する。この時、利用者毎に集約された情報が異なるため、各利用者へ配信される電子データまたは文字情報または音声の内容は各々異なっている。これらを雑誌発売、新製品発売や情報発生ごとに繰り返して実施する。

25

サービス利用者は、事前に自らの継続的に興味のあるキーワードを登録してある。そのため、利用者自らが必要に応じていちいち毎回、検索を行う必要がない。サービス提供者が、雑誌目次や各種情報の中を各利用者のキーワードで自動的に個別に検索するため、利用者は簡便でかつ迅速に情報収集を行う

ことができ、大変利便性が高い。また、自らの趣味、嗜好に合わせた広告や情報も配信されるため、有用である。利用者は、配信された情報を基に、実際の小売店や、インターネット書店やインターネットレコード店で、雑誌や商品を購入する。インターネット上の書店やレコード店を利用する場合は、前記メールに記載したインターネット上のアドレスをたどることで、実際の書店へ出向くことなく、かつインターネット上での書店やレコード店をわざわざ探し出すことなく、極めて簡便に実際の商品を入手することができ、利便性が高い。

前記小売店、書店、広告主等は、このように情報を利用者へ配信した結果として売上が発生するため、サービス提供者へ、手数料または情報掲載料または広告料を支払う。また、当該雑誌出版社は、確実に需要のある顧客へ自社雑誌情報を配信してもらえるため、情報掲載料を支払う。

検索と集約で得られた情報は、マーケティングなどの需要把握用データとして、広告代理店へ提供する。これにより、広告代理店や出版社は、顧客の意向や需要を把握することができ、サービス提供者へ、情報料を支払う。

本実施例では、各利用者へ異なる情報を配信する手段として、検索を用いたが、他の方法であっても、各利用者へ異なる情報を配信するのであれば、本発明の効果は損なわれない。

本実施例では、検索の対象となる情報として、雑誌目次を用いたが、特に、複数の雑誌目次を対象としてその中のいくつかの目次全文配信したり、一般書籍や新聞などの索引、全文、画像、各種刊行物や、書籍やビデオソフトやDVDソフト、レーザーディスクソフトなどの発売情報、イベント開催情報、テレビまたはラジオまたと有線放送またはインターネット放送の番組情報、前記出演者、前記制作者情報、前記コマーシャル放映情報、インターネット上の例えばホームページの情報、前記の更新情報、株価、物価、天気、新製品発売情報、会社情報、消息情報、ニュース等の、逐次発生または逐次変動する情報すなわち動情報であれば何を検索の対象となる情報に用いても、本発明の効果は損なわれずかつ効果が大きい。

特にテレビ、ラジオ、有線放送、インターネット放送の番組の情報を検索対象とした実施例では、情報配信方法として、インターネットテレビやコン

コンピューターなどのインターネット放送受信装置への無線または有線での情報伝達を用いた。また、前記情報を基にさらにサービスを利用する手段として、インターネットテレビやコンピューターなどのインターネット放送受信装置およびビデオテープレコーダーやDVDレコーダーやハードディスクレコーダーの音声及び画像受信録画装置と、前記装置を用いて受信または録画または録音またはこれらの予約を行う装置または機能を用いた。これらを用いて、テレビ、ラジオ、有線放送、インターネット放送の番組の情報を検索対象とし、これを検索、抽出、集約して配信し、かつ、その配信されたデータを基に自動的にまたは手動的に、受信または録画または録音またはこれらの予約を行った。これにより、利用者は簡便でかつ迅速にテレビ、ラジオ、有線放送、インターネット放送の番組について、個別の有用な情報を集約して得ることができ、かつ、より簡便でかつ迅速にテレビ、ラジオ、有線放送、インターネット放送の番組を、自動的にまたは手動的に、受信または録画または録音またはこれらの予約を行うことができた。

本実施例では、検索の対象となる情報として、市販の定期刊行雑誌の目次および音楽ソフトであるコンパクトディスクレコードの発売情報および新製品発売情報という、逐次発生または逐次変動する情報すなわち動情報を用いたが、これら以外のどのような情報を用いても、本発明の効果は損なわれない。

本実施例では、検索対象として市販の定期刊行雑誌を用い、検索結果として該当した雑誌の発売日や号数や内容の一部を想定したが、特に、検索キーワードとして、雑誌名そのものを設定し、雑誌目次全部または一部、あるいは記事全部または一部を配信する場合でも、本発明の効果は損なわれない。また、その他の情報も前記と同様に、一部または全部を配信しても、本発明の効果は損なわれない。

また、集約方法として、情報を外国語に翻訳してから配信しても、本発明の効果は損なわれない。さらに、集約方法や検索キーワードは、各利用者ではなく、サービス提供者が行っても、本発明の効果は損なわれない。

本実施例では、検索キーワードとして単一語句を想定したが、キーワードが文章や記号、音声、画像、抽象概念や機能などであっても、本発明の効果は損なわれない。

5 また、検索は、and や or などの論理式で行っても、本発明の効果は損なわれない。さらに、雑誌目次をカテゴリーや関連要素で分解、意味づけし、このカテゴリーや関連要素に検索キーワードが合致する場合に、結果を出力する方法でも、本発明の効果は損なわれない。この場合には、情報のあいまい検索が可能になり、より利用者の利便を図ることができる。

10 本実施例では、収集手段として、出版社からのデータ提供を用いたが、不特定多数の人々からの提供やその他の収集方法であっても、本発明の効果は損なわれない。

本実施例では、検索手段としてコンピューターによる専用の検索プログラムを制作し、これを用いたが、市販のプログラミングや人の目視、電子カメラを用いた画像処理による検索方法などでも、本発明の効果は損なわれない。

15 本実施例では、情報伝達手段として、電子メールを用いたが、プログラムと電子メールを組み合わせた方法や、郵送、ファックス、電話、ホームページ、携帯式情報端末、通信機能を有するゲーム機、無線機、有線機、テレビその他の伝達手段であっても、本発明の効果は損なわれない。

20 本実施例では、利用者または被情報配信者に対しては、無料サービスとしたが、有料サービスとしても本発明の効果は損なわれない。また、携帯電話への情報配信においても有料としても、またその料金徴収方法はいかなる方法であっても、本発明の効果は損なわれない。

25 本実施例では、情報あるいは刊行物そのものを入手する手段または前記情報あるいは刊行物を基にさらに情報を受け取るまたはサービスを利用する手段として、配信するメールに記載したインターネット書店およびインターネットレコード店のインターネットアドレスを記載したリンクまたは広告を用いたが、ホームページ上での専用の入力用紙形式であるフォームを用いたり、配信したメールへの返信を用いたり、配信したメールに購入用紙形式であるフォームを添付したり、メールに掲載されたリンクが直接サービスの開始ボタンとな

っていたりするプログラムの実行命令であっても、本発明の効果は損なわれない。

5 本実施例では、情報を基にさらに情報を受け取るまたはサービスを利用する手段として、配信するメールに記載したインターネット書店およびインターネットレコード店のインターネットアドレスを記載したリンクまたは広告を用いたが、得られた集約情報をマーケティングなどの顧客情報として情報提供者や利用者、あるいは他者に再販する方法であっても、本発明の効果は損なわれない。

10 本発明のシステム装置を用いたり、取引を行うことによって、簡便でかつ迅速、安価に、より有用な検索ずみの集約された情報を得ることができる。また、きわめて簡便で迅速、安価に商品購入や選択、サービス利用を、情報収集手段から直接行うことができる。

15 さらに、本発明のシステム装置を用いたり、取引を行うことによって、各個人ごとに特化した、より有用な個別情報、つまり利用者各人に対して各々異なった情報を配信することができ、情報提供者、広告主、広告代理店、小売店等から利用料を徴収することができる。